

令和7年度 工 事 仕 様 書

工 事 名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事
工 事 場 所	春日部市八丁目地内
路 河 川 名 称	
事 業 名	
工 事 大 要	

【機械設備】

止水ゲート更新	1 門
取水ゲート更新	1 門
吐出ゲート更新	1 門

案内図

工事箇所

旧倉松川排水機場ゲート更新工事
春日部市 八丁目地内

100m

1:2,500

変 更 理 由					
備 考					
地 区	(0001) 県南				
適 用 年 月	(R0704) 令和7年4月				
工 期	当 初	自		至	令和8年3月13日
		日 数			
	変 更			至	
予算担当課					
	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
請 負	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
業務コード	大コード		小コード		

本 工 事 費 内 訳 書 (総括)

費目・工種・種別・細別	金 額	摘 要
本工事費		
_ 機械設備工事		
_ _ 機器費		
_ _ 直接工事費		
_ _ 間接工事費		
_ _ 設計技術費		
_ _ 一般管理費等		
_ 工事価格（機械設備）		
_ 電気設備工事		
_ _ 直接工事費		
_ _ 間接工事費		
_ _ 設計技術費		
_ _ 一般管理費等		
_ 工事価格（電気設備）		

本 工 事 費 内 訳 書 (機 械 設 備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
本工事費		式			
	1				
_ 機械設備工事		式			
	1				
_ _ 機器費		式			機－1号代価表
	1				
_ _ 直接工事費		式			
	1				
_ _ _ 輸送費		式			機－2号代価表
	1				
_ _ _ 労務費		式			
	1				
_ _ _ _ 一般労務費		式			機－3号代価表
	1				
_ _ _ _ 機械設備据付労務費		式			機－4号代価表
	1				
_ _ _ 直接経費		式			
	1				
_ _ _ _ 機械経費		式			
	1				
_ _ _ _ 総合試運転費		式			
	1				
_ _ _ 仮設費		式			
	1				
_ _ _ _ 仮設費		式			
	1				
_ _ 間接工事費		式			
	1				
_ _ _ 共通仮設費		式			
	1				

本 工 事 費 内 訳 書 (機 械 設 備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
― ― 現場管理費		式			
	1				
― ― 据付間接費		式			
	1				
― 据付工事原価計		式			
	1				
― 設計技術費		式			
	1				
― ― 設計技術費		式			
	1				
― 工事原価		式			
	1				
― 一般管理費等		式			
	1				
― 一般管理費等		式			
	1				
工事価格		式			
	1				

機械設備	
機器費	機一1号

機-1号

[illegible]

[illegible]

機-2号

費目・工種・種別・細別

单位

数量

单 价

金額	
金	額

摘 要

輸送費

四

3.0

十信

十信

機械設備					
一般労務費				機－3号	
費目・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
設備機械工	人				
			計		

[illegible]

機-4号

单位

单 価

金額	
金	額

摘 要

人

信

信

本 工 事 費 内 訳 書 (電気設備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
本工事費		式			
	1				
_ 電気設備工事		式			
	1				
_ _ 直接工事費		式			
	1				
_ _ _ 材料費		式			
	1				
_ _ _ _ 直接材料費		式			電－1号代価表
	1				
_ _ _ _ 補助材料費		式			
	1				
_ _ _ 労務費		式			
	1				
_ _ _ _ 一般労務費		式			電－2号代価表
	1				
_ _ _ 直接経費		式			
	1				
_ _ _ _ 機械経費		式			
	1				

本 工 事 費 内 訳 書 (電気設備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
― ― ― 仮設費		式			
	1				
― ― 間接工事費		式			
	1				
― ― ― 共通仮設費		式			
	1				
― ― ― 現場管理費		式			
	1				
― ― 据付工事原価計		式			
	1				
― ― 設計技術費		式			
	1				
― ― ― 設計技術費		式			
	1				
― 工事原価		式			
	1				
― 一般管理費等		式			
	1				
― ― 一般管理費等		式			
	1				
工事価格		式			
	1				

[illegible]

電気設備					
一般労務費				電-2号	
費目・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工	人				
			計		

旧倉松川排水機場ゲート更新工事

特記仕様書

令和7年度

春日部市河川課

第1章 総則

第1節 一般事項

(1) 適用範囲

本仕様書は春日部市河川課（以下、甲という）が発注する下記工事に適用する。

工事名称：旧倉松川排水機場ゲート更新工事

工事場所：春日部市八丁目地内

(2) 関係法令等の遵守

受注者（以下、乙という）は、工事請負約款、建設業法、労働基準法、労働者災害補償保険法およびその他の関係法令、並びに関係官公署の許可条件を遵守し、工事の円滑な進捗を図らなければならない。

(3) 官公署に対する手続き

工事施工のため、必要な官公署に対する手続きは、乙が行うものとし、これに要する費用は乙の負担とする。

なお、乙はその結果を監督員に報告しなければならない。

(4) 適用規格

- 1) 日本産業規格（JIS）
- 2) 揚排水ポンプ設備技術基準・同解説
- 3) ダム・堰施設技術基準（案）
- 4) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- 5) 日本電機工業会規格（JEM）
- 6) 内線規程
- 7) その他関係法規

第2節 承諾図および完成図書

(1) 承諾図

この仕様書並びに添付図書に記載する事項は、主要事項のみを示すものであるため、乙は承諾図を提出し監督員の承諾を得てから機器製作に着手しなければならない。

なお、承諾図の提出部数は2部（返却用1部を含む）とする。

(2) 完成図書

完成図書には、承諾図に下記のものを追加し3部提出するものとする。

完成図書の製本については監督員と協議のうえ決定する。

- 1) 機器性能特性図
- 2) 試験成績書
- 3) 機器取扱説明書
- 4) その他監督員の指示するもの

第3節 材料

(1) 材料の規格

主な使用材料はすべて日本産業規格（JIS）、電気規格調査会標準規格（JEC）、日本電機工業会規格（JEM）、内線規程のいずれかに適用しなければならない。

(2) 使用材料の検査及び承諾

- 1) 工事用材料は、使用前に検査を受け合格したものでなければならない。
使用材料については、使用前に承諾されたものでなければならない。
- 2) 材料検査に際して、乙はこれに立ち会わなければならない。
立ち会わない場合は、乙は検査に対し異議を申し立てることはできない。
- 3) 検査及び試験のため、使用に耐えられなくなったものは、所定数量に算定してはならない。
- 4) 材料検査に合格したものであっても、使用時になって損傷や変質したときは新品と取替え、再び検査を受けなければならない。

第4節 試験および検査

(1) 試験および検査

- 1) 工事完了後は監督員立会いのうえ、総合試験及び各種検査を実施する。
- 2) 機器及び付属品の試験は、工場試験と現場試験に区別して行うものとする。
工場試験は機器製作完了後、その製作工場において実施し、現場試験はすべての機器を現場に据付完了後、各種試験を行うものとする。
なお、各種試験は原則として監督員立会いのうえ実施するものとし、事前に検査日時、検査場所等の必要項目を記入し、監督員に提出することとする。
- 3) 工場検査および試運転は甲への納入品以外のものであってはならない。
- 4) 監督員が必要と認めた場合は、公共又は権威ある試験所、その他の機関の材料試験成績書および検査合格証明書を提出するものとする。

- 5) 工場検査を省略された機器材料についても監督員の指定したものについては、試験成績書を提出するものとする。
- 6) 機器の試験および検査は原則として監督員の立会いのもとに行うが、当該機器が公認の規格による汎用品である時はその成績表を提出して承諾を受けるものとする。
- 7) 試験に要する費用はすべて乙の負担とする。

第5節 試運転および運転指導

(1) 試運転

- 1) 工事完了後、現場試験を実施する場合には乙は責任ある専門技術者を現場に派遣し、監督員と打合せのうえ試運転の実施に当たること。
- 2) 試運転実施日および期間については、監督員の指示によるものとする。
- 3) 試運転成績書は速やかにまとめて必要部数を甲に提出すること。
- 4) 試運転調整に要する費用はすべて乙の負担とする。

(2) 運転指導

- 1) 工事竣工引渡後、乙は直ちに専門技術者を派遣して設備の運転に備えること。
- 2) 期間は原則として10日以内とする。
- 3) 指導員の派遣費用は乙の負担とする。
- 4) 試運転調整に要する費用はすべて乙の負担とする。

第6節 調査事項、その他

- (1) 乙は設計図書および数量計算書に示された数量の確認を行い、監督員の指示がある場合には出来高調書を作成し提出しなければならない。
- (2) 産業廃棄物の処理については、関係法令に基づき許可を受けた処分場にて処分を行うこととする。
- (3) 処分を証明する下記資料を監督員に提出することとする。
 - 1) 収集運搬、最終処分業の許可証の写し。
 - 2) 産業廃棄物処理契約書の写し。
 - 3) 産業廃棄物処理業者の許可証の写し。
 - 4) 処分数量を確認できる資料（マニフェスト管理票）。

第7節 情報共有システムの活用について

「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/keiyakukensaka/gyomuannai/2/3/29511.html>

第2章 機械工事

第1節 概要

本工事は、旧倉松川排水機場の設備老朽化に伴い、更新工事を行うものである。

第2節 主要機器構成

(1) 止水ゲート	1 門
(2) 取水ゲート	1 門
(3) 吐出ゲート	1 門

第3節 工事範囲

- (1) 第2節記載の機器製作
- (2) 第2節記載の機器据付工事
- (3) 機器間の配管、配線工事
- (4) 試運転調整
- (5) その他上記に伴う諸工事

第4節 機器特記仕様

(1) 止水ゲート	
1) ゲート仕様	
形 式	鋼製スライドゲート
幅 × 高	3.700m×2.700m
揚 程	2.700m
使用流体	河川水
水密方式	前面3方ゴム水密
2) 開閉機仕様	
形 式	ウォームギヤ式電動開閉機
電動機出力	3.7kW
電源電圧	モータ電源 200V
	制御電源 200V
	ヒータ電源 200V
	発信器電源 100V

ブレーキ 有

3) 設計条件

設計水深	前面	2.900m	後面0.000m
操作水深(開)	前面	2.700m	後面0.000m
操作水深(閉)	前面	2.700m	後面0.000m

4) 主要部材料

扉 体	SS400 同等以上
ガイドシュー	SS400 同等以上
水密ゴム	CR 同等以上
摺動板	SUS304 同等以上
スピンドル	SUS304 同等以上
開閉機	FC200 同等以上
スピンドルカバー	SGP 同等以上

5) 塗装

接水部	エポキシ樹脂塗装
その他	ポリウレタン樹脂塗装

6) 付属品

全開・全閉リミットスイッチ	: 各1式
開方向・閉方向トルクリミットスイッチ	: 各1式
電動・手動切替装置	: 1式
ヒーター	: 1式
開度発信器(ポテンショメータ、R/I変換器)	: 1式
その他必要なもの	: 1式

(2) 取水ゲート

1) ゲート仕様

形 式	鋼製スライドゲート
幅 × 高	3.000m×2.500m
揚 程	2.900m
使用流体	河川水
水密方式	前面3方ゴム水密

2) 開閉機仕様

形 式	ウォームギヤ式電動開閉機
電動機出力	3.7kW
電源電圧	モータ電源 200V
	制御電源 200V

- | | | | |
|------|-------|------|--|
| | ヒータ電源 | 200V | |
| | 発信器電源 | 100V | |
| ブレーキ | 有 | | |
- 3) 設計条件
- | | | | |
|---------|----|--------|----------|
| 設計水深 | 前面 | 2.400m | 後面0.000m |
| 操作水深(開) | 前面 | 2.400m | 後面0.000m |
| 操作水深(閉) | 前面 | 2.400m | 後面0.000m |
- 4) 主要部材料
- | | |
|----------|-------------|
| 扉 体 | SS400 同等以上 |
| ガイドシュー | SS400 同等以上 |
| 水密ゴム | CR 同等以上 |
| 摺動板 | SUS304 同等以上 |
| スピンドル | SUS304 同等以上 |
| 開閉機 | FC200 同等以上 |
| スピンドルカバー | SGP 同等以上 |
- 5) 塗装
- | | |
|-----|------------|
| 接水部 | エポキシ樹脂塗装 |
| その他 | ポリウレタン樹脂塗装 |
- 6) 付属品
- | | |
|------------------------|-------|
| 全開・全閉リミットスイッチ | : 各1式 |
| 開方向・閉方向トルクリミットスイッチ | : 各1式 |
| 電動・手動切替装置 | : 1式 |
| ヒーター | : 1式 |
| 開度発信器(ポテンショメータ、R/I変換器) | : 1式 |
| その他必要なもの | : 1式 |

(3) 吐出ゲート

1) ゲート仕様

形 式	鋼製スライドゲート
幅 × 高	2.600m×2.600m
揚 程	3.500m
使用流体	河川水
水密方式	前面3方ゴム水密

2) 開閉機仕様

形 式	ウォームギヤ式電動開閉機
電動機出力	3.7kW

電源電圧	モータ電源	200V
	制御電源	200V
	ヒータ電源	200V
	発信器電源	100V
ブレーキ	有	

3) 設計条件

設計水深	前面	2.600m	後面0.000m
操作水深(開)	前面	2.600m	後面0.000m
操作水深(閉)	前面	2.600m	後面0.000m

4) 主要部材料

扉 体	SS400 同等以上
ガイドシュー	SS400 同等以上
水密ゴム	CR 同等以上
摺動板	SUS304 同等以上
スピンドル	SUS304 同等以上
開閉機	FC200 同等以上
スピンドルカバー	SGP 同等以上

5) 塗装

接水部	エポキシ樹脂塗装
その他	ポリウレタン樹脂塗装

6) 付属品

全開・全閉リミットスイッチ	: 各1式
開方向・閉方向トルクリミットスイッチ	: 各1式
電動・手動切替装置	: 1式
ヒーター	: 1式
開度発信器(ポテンシオメータ、R/I変換器)	: 1式
その他必要なもの	: 1式

専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置に係る特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 2 号の場合の監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。
なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。
- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 監理技術者と監理技術者補佐の間で常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 春日部市建設工事低入札価格取扱要綱で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事である場合は、専任特例2号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

旧倉松川排水機場ゲート更新工事

数 量 計 算 書

(機械設備)

機器等据付工

機械設備

[illegible]

機 器 等 撤 去 工

機械設備

[illegible]

旧倉松川排水機場ゲート更新工事

数 量 計 算 書 (電気設備)

工事名： 旧倉松川排水機場ゲート更新工事

集計設備（機材内容）

- | | | | |
|--------|--------|-----|------|
| 1. 今回 | （ケーブル類 | 材料類 | 機器類） |
| 2. 再使用 | （ケーブル類 | 材料類 | 機器類） |
| 3. 撤去 | （ケーブル類 | 材料類 | 機器類） |

(*) 印は工量無

m
10

m
20

人

人工集計表

[illegible]

今回

材 料 内 訳 表

[illegible]

今回 (1/ 2)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1001	P. BOX-1	止水ゲート		P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
1002	P. BOX-1	止水ゲート		埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP		
			G 22 mm x 2	FEP		
				CP		
1003	P. BOX-2	取水ゲート		露出	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
				埋込		
				P&D		
				RACK		
			G 28 mm	CP		
				FEP		
1004	P. BOX-2	取水ゲート		CP		
				P&D		
				RACK		
				FEP		
			G 22 mm x 2	CP		
				露出	4.0	2.8 + (1.2)
1005	P. BOX-3	吐出ゲート		埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP		
			G 28 mm	FEP		
				CP		
	露出	2.5	1.7 + (0.8)			
	埋込					

今回 (2/ 2)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1006	P. BOX-3	吐出ゲート		P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 22 mm x 2	CP		
				露出 埋込	2.5	1.7 + (0.8)

再使用

(移 設) 材 料 内 訳 表

[illegible]

再使用 (1/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
M 1001	P. BOX-1	止水ゲート	600V EM-CE 3.5 sq - 3 c	P&D		
				RACK		
				CP	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
				FEP		
				CP		
				露出		
M 1002	P. BOX-1	止水ゲート	EM-IE 3.5 sq	埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
				FEP		
				CP		
M 1003	P. BOX-1	止水ゲート	EM-CEE 2 sq - 10 c	露出		
				埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
				FEP		
M 1004	P. BOX-1	止水ゲート	EM-CEE 2 sq - 3 c	CP		
				露出		
				埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
M 1005	P. BOX-2	取水ゲート	600V EM-CE 3.5 sq - 3 c	FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
				CP	4.0	(2.8)+ 1.2
				RACK		

再使用 (2/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
M 1006	P. BOX-2	取水ゲート	EM-IE 3.5 sq	P&D		
				RACK		
				CP	4.0	(2.8)+ 1.2
				FEP		
				CP		
				露出		
			埋込			
M 1007	P. BOX-2	取水ゲート	EM-CEE 2 sq - 10 c	P&D		
				RACK		
				CP	4.0	(2.8)+ 1.2
				FEP		
				CP		
				露出		
			埋込			
M 1008	P. BOX-2	取水ゲート	EM-CEE 2 sq - 3 c	P&D		
				RACK		
				CP	4.0	(2.8)+ 1.2
				FEP		
				CP		
				露出		
			埋込			
M 1009	P. BOX-3	吐出ゲート	600V EM-CE 3.5 sq - 3 c	P&D		
				RACK		
				CP	2.5	1.7 + (0.8)
				FEP		
				CP		
				露出		
			埋込			
M 1010	P. BOX-3	吐出ゲート	EM-IE 3.5 sq	P&D		
				RACK		
				CP	2.5	1.7 + (0.8)
				FEP		
				CP		
				露出		
			埋込			

再使用 (3/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
M 1011	P. BOX-3	吐出ゲート	EM-CEE 2 sq - 10 c	P&D		
				RACK		
				CP	2.5	1.7 + (0.8)
				FEP		
				CP		
				露出		
M 1012	P. BOX-3	吐出ゲート	EM-CEE 2 sq - 3 c	埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP	2.5	1.7 + (0.8)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

撤去

(撤 去) 材 料 内 訳 表

[illegible]

撤去 (1/ 2)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 1001	P. BOX-1	止水ゲート		P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
R 1002	P. BOX-1	止水ゲート		埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 22 mm x 2	CP		
				露出	2.8	0.3 + 1.4 + (1.1)
R 1003	P. BOX-2	取水ゲート		埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	4.0	2.8 + (1.2)
R 1004	P. BOX-2	取水ゲート		埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 22 mm x 2	CP		
				露出	4.0	2.8 + (1.2)
R 1005	P. BOX-3	吐出ゲート		埋込		
				P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	2.5	1.7 + (0.8)
				埋込		

撤去 (2/ 2)

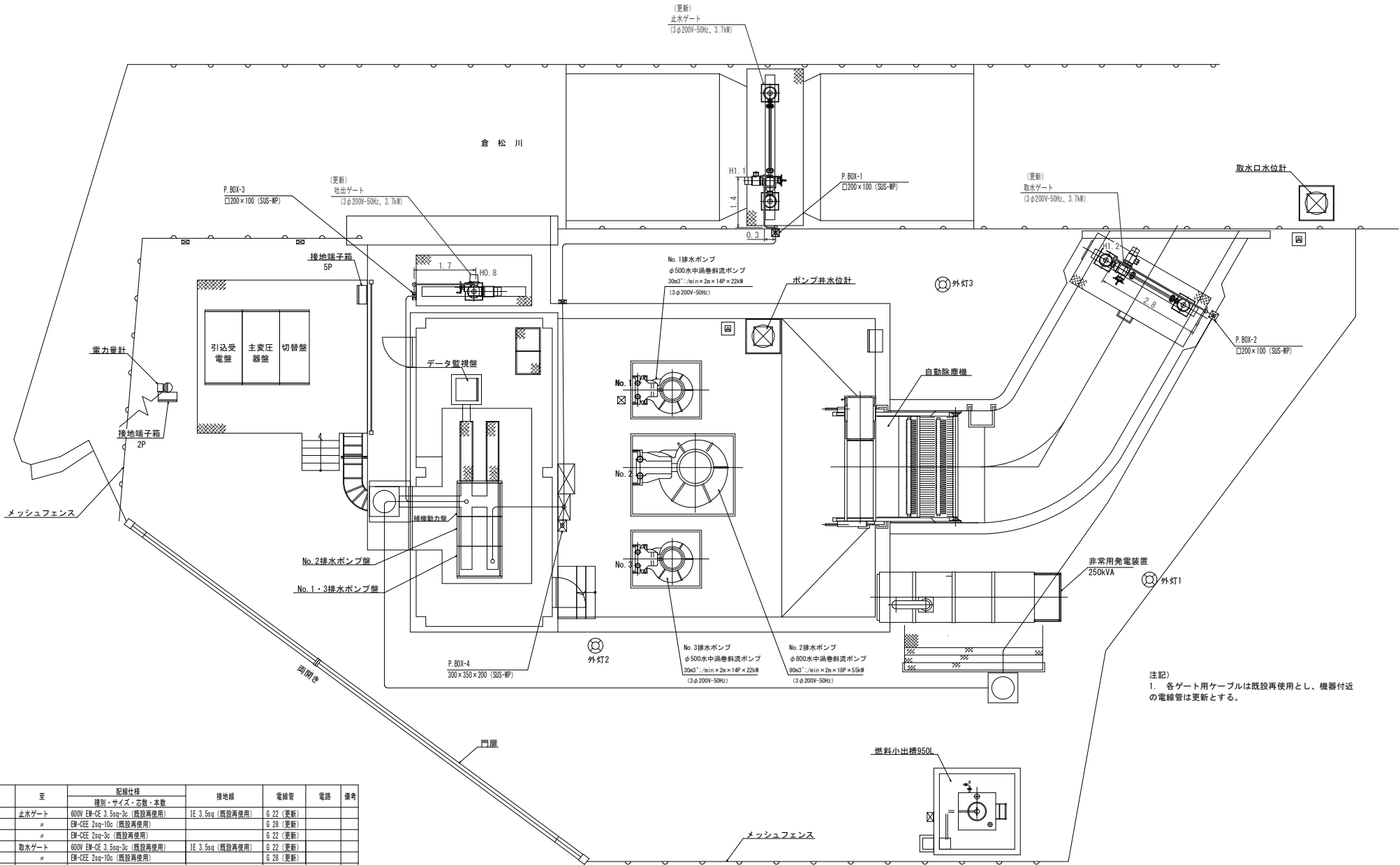
拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 1006	P. BOX-3	吐出ゲート		P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			G 22 mm x 2	CP		
				露出埋込	2.5	1.7 + (0.8)

配線根拠図

A1 : S=1/50

A3 : S=1/100

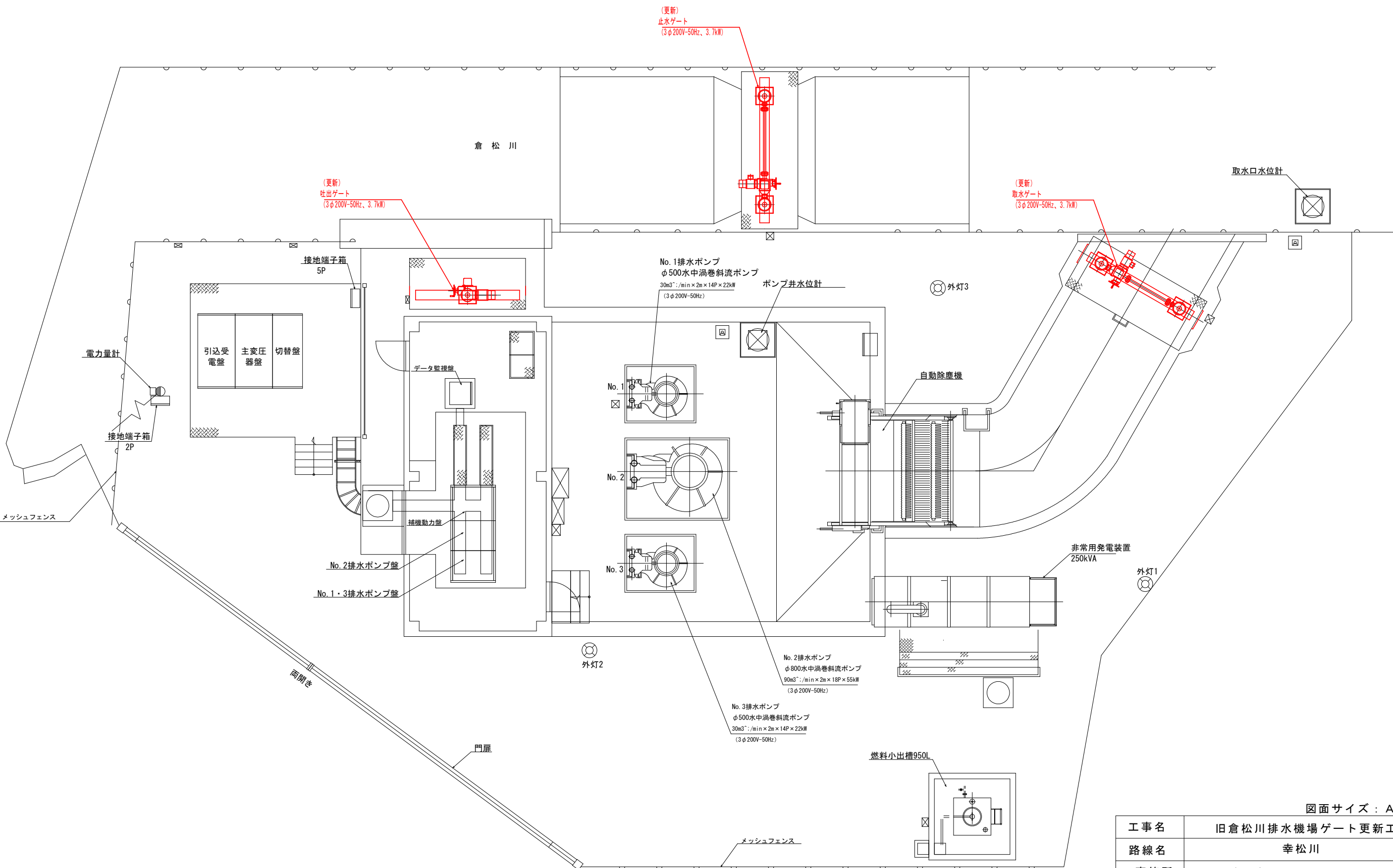


配線表

自	至	配線仕様	接地線	電線管	電路	備考
		種別・サイズ・芯数・本数				
P.BOX-1	止水ゲート	600V EM-CE 3.5sq-3c (既設再使用)	1E 3.5sq (既設再使用)	φ22 (更新)		
"	"	EM-CEE 2sq-10c (既設再使用)		φ28 (更新)		
"	"	EM-CEE 2sq-3c (既設再使用)		φ22 (更新)		
P.BOX-2	取水ゲート	600V EM-CE 3.5sq-3c (既設再使用)	1E 3.5sq (既設再使用)	φ22 (更新)		
"	"	EM-CEE 2sq-10c (既設再使用)		φ28 (更新)		
"	"	EM-CEE 2sq-3c (既設再使用)		φ22 (更新)		
P.BOX-3	取水ゲート	600V EM-CE 3.5sq-3c (既設再使用)	1E 3.5sq (既設再使用)	φ22 (更新)		
"	"	EM-CEE 2sq-10c (既設再使用)		φ28 (更新)		
"	"	EM-CEE 2sq-3c (既設再使用)		φ22 (更新)		

注記)
1. 各ゲート用ケーブルは既設再使用とし、機器付近の電線管は更新とする。

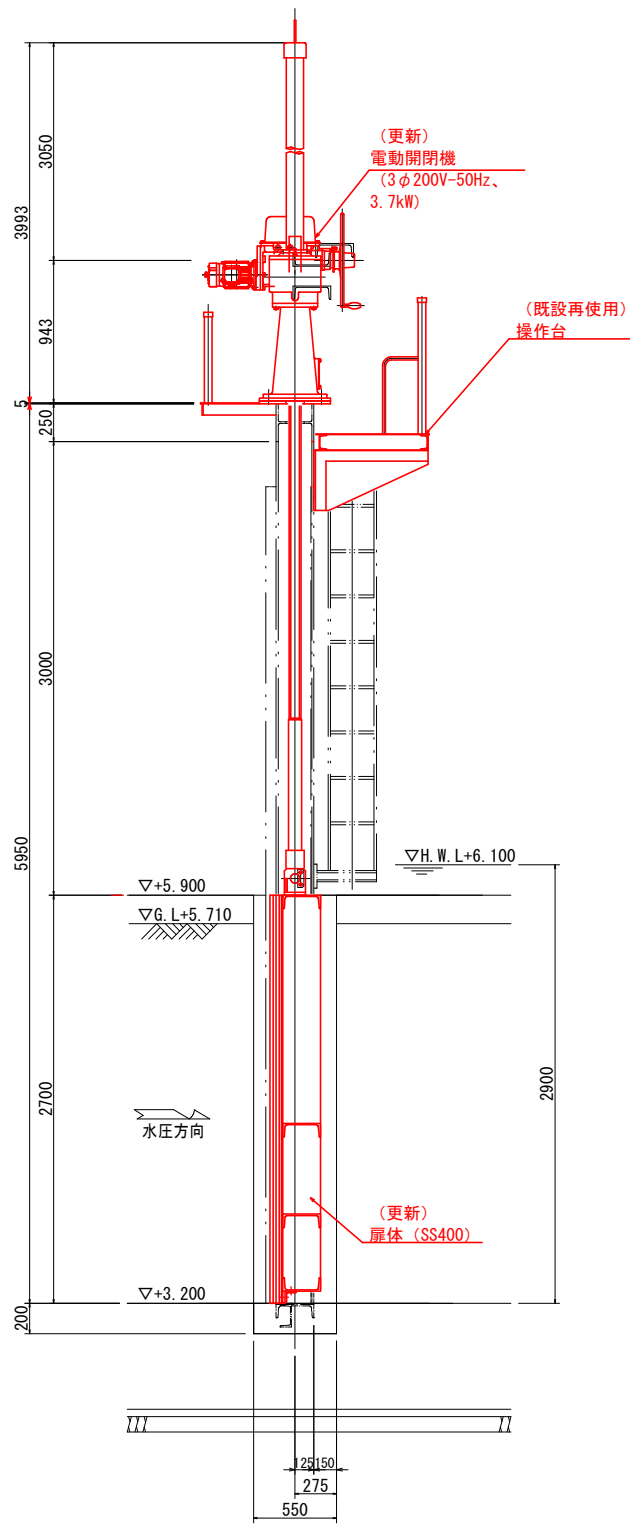
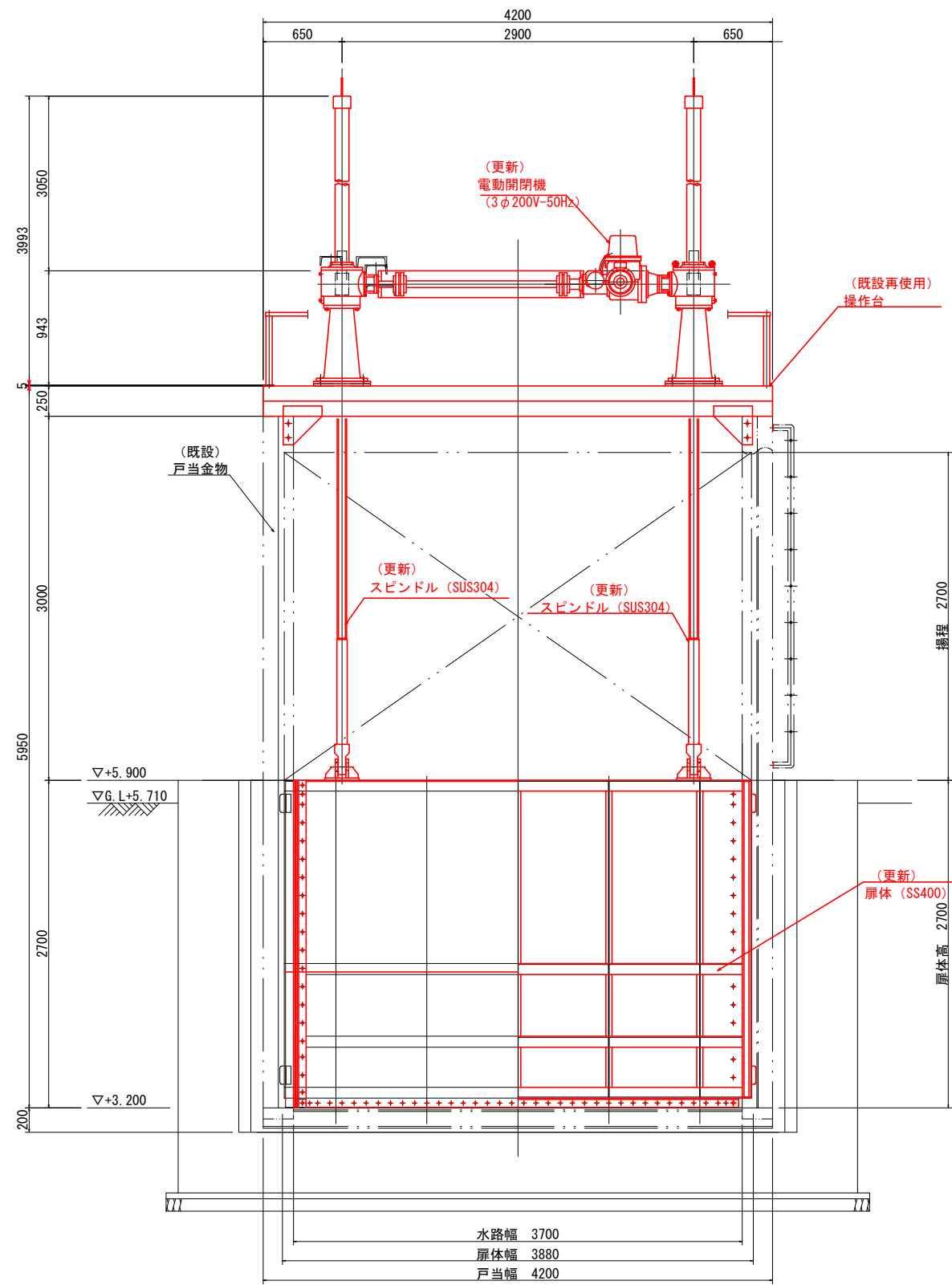
更新平面図 A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



図面サイズ : A 3

工事名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事		
路線名	幸松川		
工事箇所	春日部市 八丁目 地内		
図面名	全体平面図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 7
春日部市役所 建設部 河川課			

止水ゲート更新図 A1 : S=1/25
A3 : S=1/50



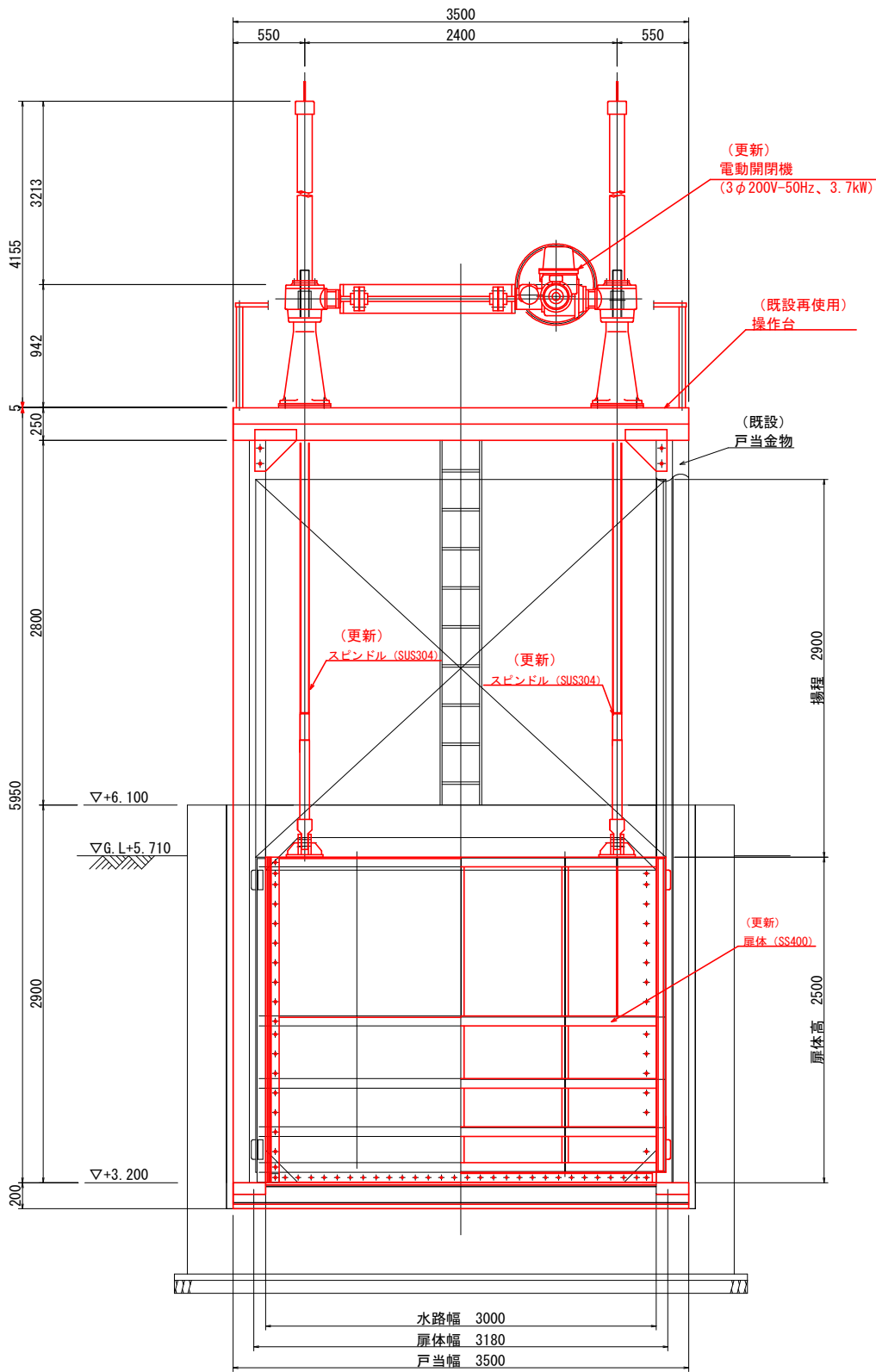
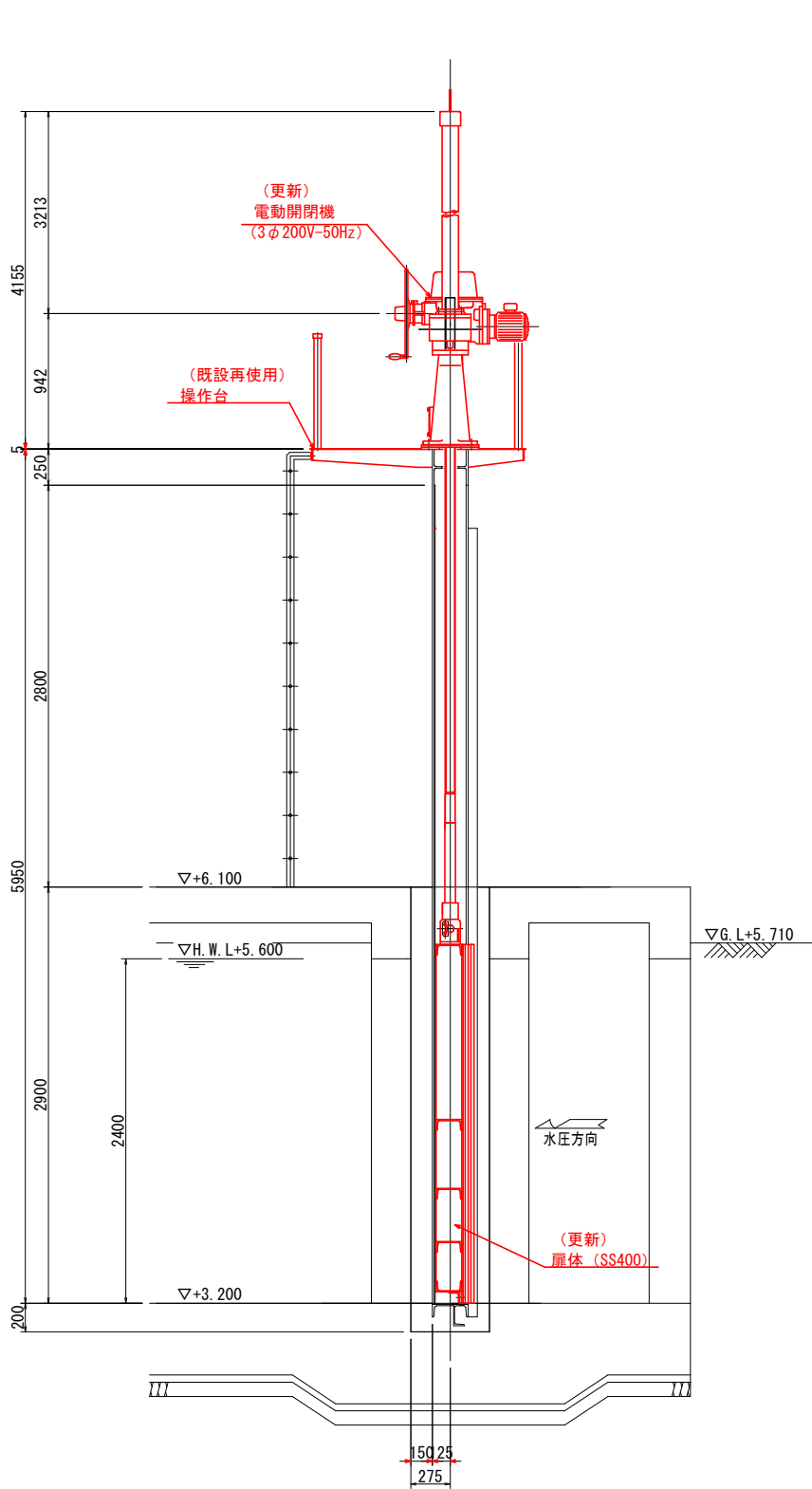
設計要項	
型 式	鋼製スライドゲート
材 質	扉体：SS400 スピンドル：SUS304
幅 × 高	3.700m × 2.700m
揚 程	2.700m
水密方式	前面3方ゴム水密
設計水深	前面 2.900m 後面0.000m
操作水深（開）	前面 2.700m 後面0.000m
操作水深（閉）	前面 2.700m 後面0.000m
開 閉 機	ウォームギヤ式電動開閉機 3φ200V-50Hz、3.7kW
設計基準	ダム・堰施設技術基準（案）

注記）
1. 施工範囲は下記とする
更新：扉体、電動開閉機、スピンドル
再使用：戸当、操作台

図面サイズ：A 3

工事名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事		
路線名	幸松川		
工事箇所	春日部市 八丁目 地内		
図面名	止水ゲート更新図		
縮尺	図示	図面番号	2/7
春日部市役所 建設部 河川課			

取水ゲート更新図 A1 : S=1/25
A3 : S=1/50

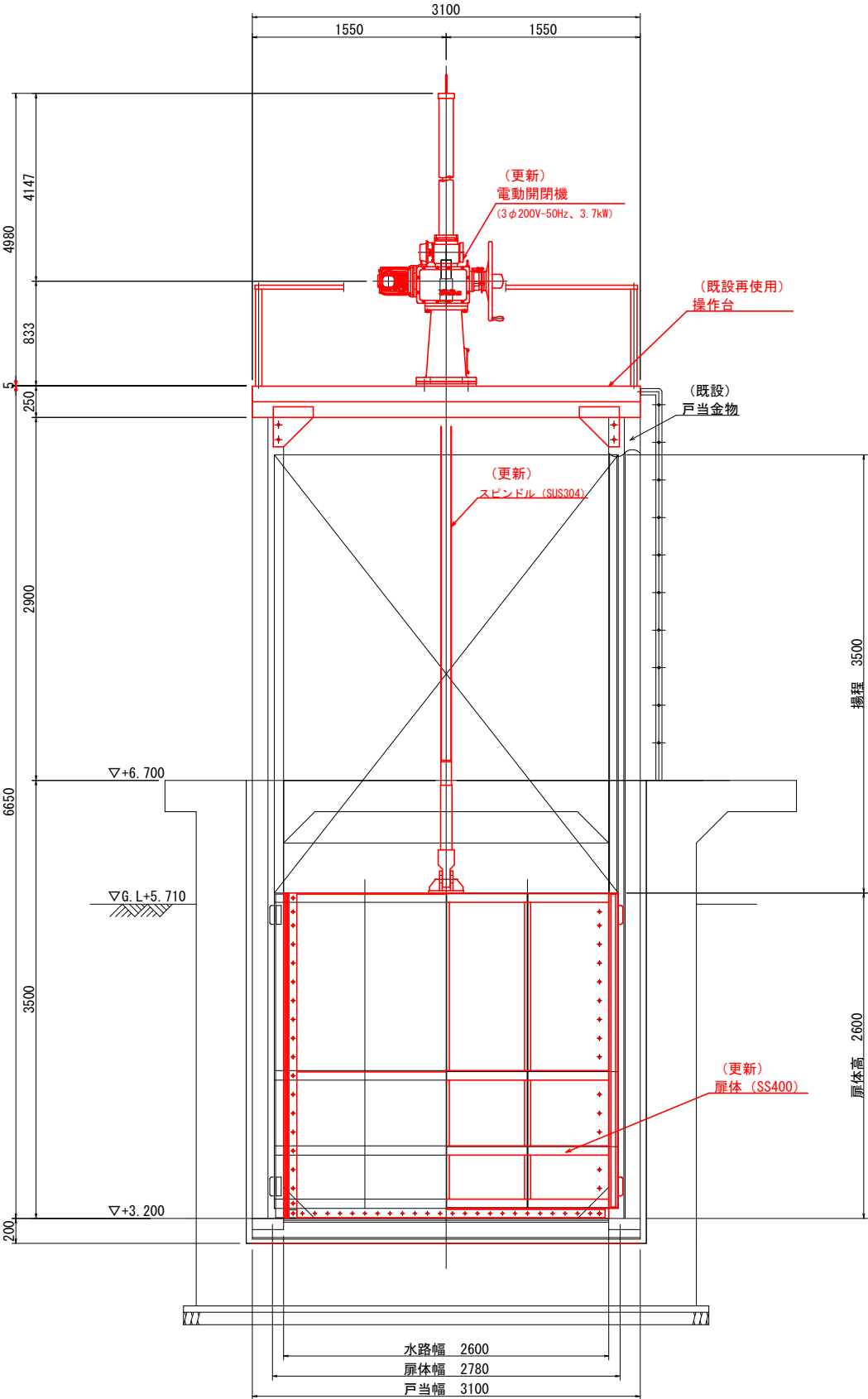
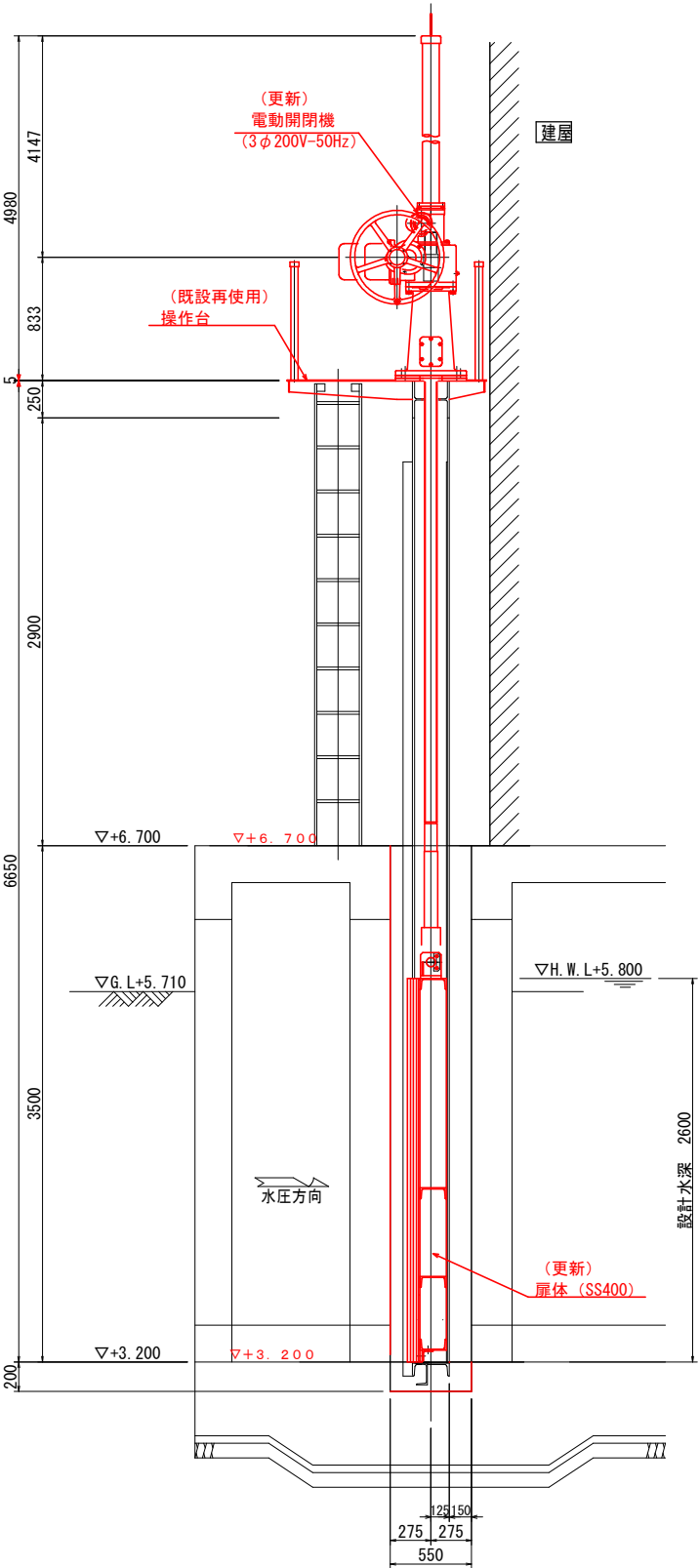


設計要項	
型 式	鋼製スライドゲート
材 質	扉体 : SS400 スピンドル : SUS304
幅 × 高	3.000m × 2.500m
揚 程	2.900m
水密方式	前面3方ゴム水密
設計水深	前面 2.400m 後面0.000m
操作水深 (開)	前面 2.400m 後面0.000m
操作水深 (閉)	前面 2.400m 後面0.000m
開 閉 機	ウォームギヤ式電動開閉機 3φ 200V-50Hz、3.7kW
設計基準	ダム・堰施設技術基準 (案)

- 注記)
- 施工範囲は下記とする
更新 : 扉体、電動開閉機、スピンドル
再使用 : 戸当、操作台
 - 開閉装置が手摺と干渉する場所は手摺を改造すること

図面サイズ : A 3			
工事名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事		
路線名	幸松川		
工事箇所	春日部市 八丁目 地内		
図面名	取水ゲート更新図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 7
春日部市役所 建設部 河川課			

吐出ゲート更新図 A1 : S=1/25
A3 : S=1/50

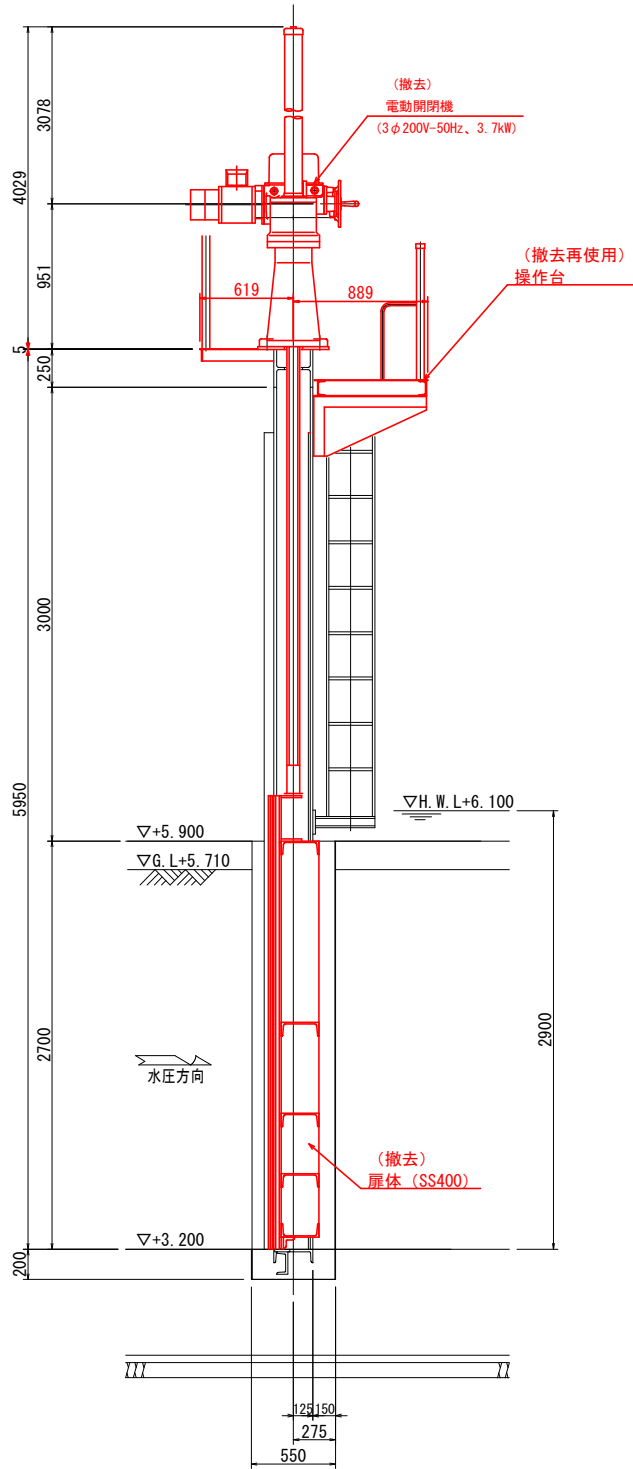
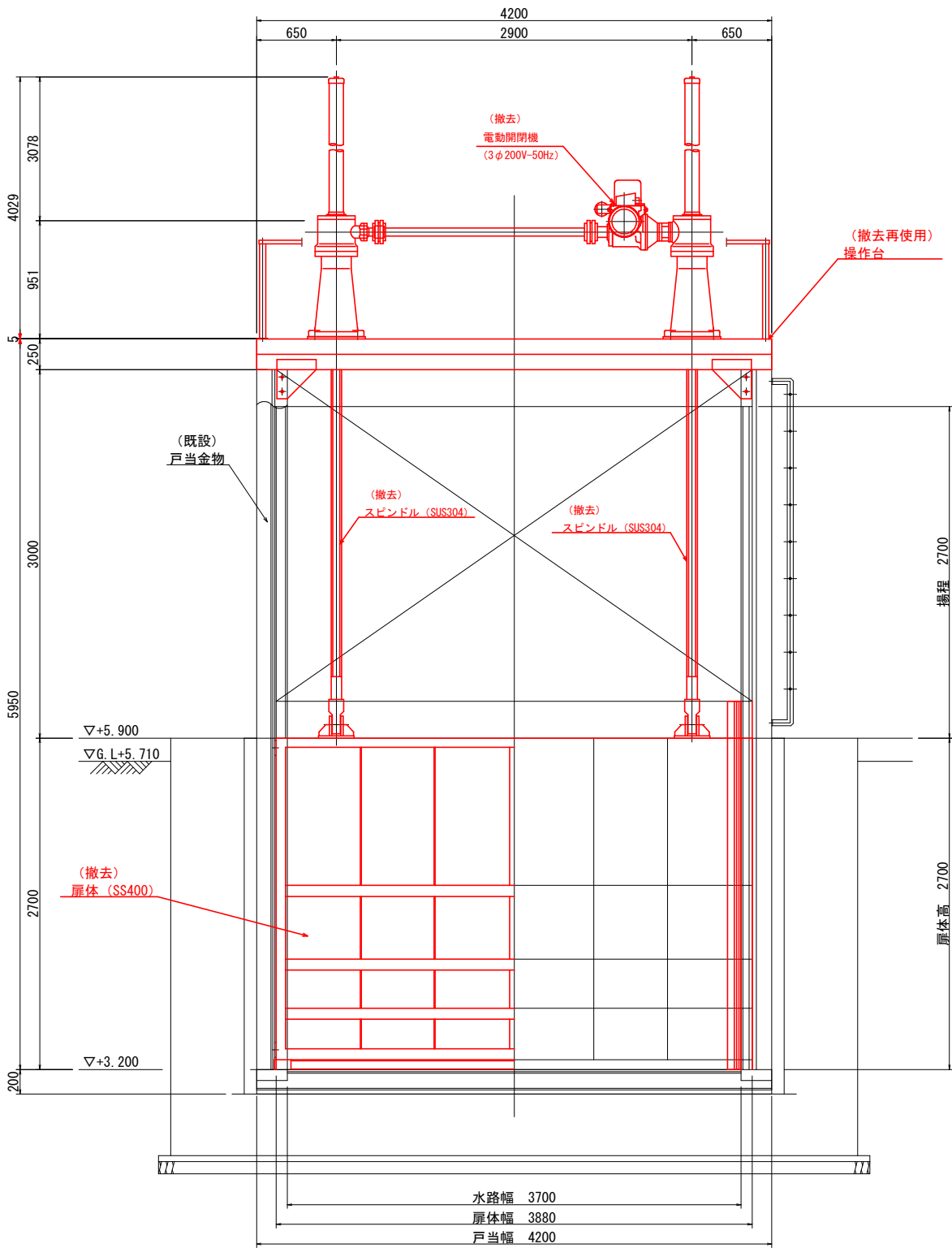


設計要項	
型 式	鋼製スライドゲート
材 質	扉体：SS400 スピンドル：SUS304
幅 × 高	2.600m × 2.600m
揚 程	3.500m
水密方式	前面3方ゴム水密
設計水深	前面 2.600m 後面0.000m
操作水深（開）	前面 2.600m 後面0.000m
操作水深（閉）	前面 2.600m 後面0.000m
開 閉 機	ウォームギヤ式電動開閉機 3φ200V-50Hz、3.7kW
設計基準	ダム・堰施設技術基準（案）

注記）
1. 施工範囲は下記とする
更新：扉体、電動開閉機、スピンドル
再使用：戸当、操作台

図面サイズ：A 3			
工 事 名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事		
路 線 名	幸松川		
工 事 箇 所	春日部市 八丁目 地内		
図 面 名	吐出ゲート更新図		
縮 尺	図 示	図 面 番 号	4 / 7
春日部市役所 建設部 河川課			

止水ゲート撤去図 A1 : S=1/25
A3 : S=1/50

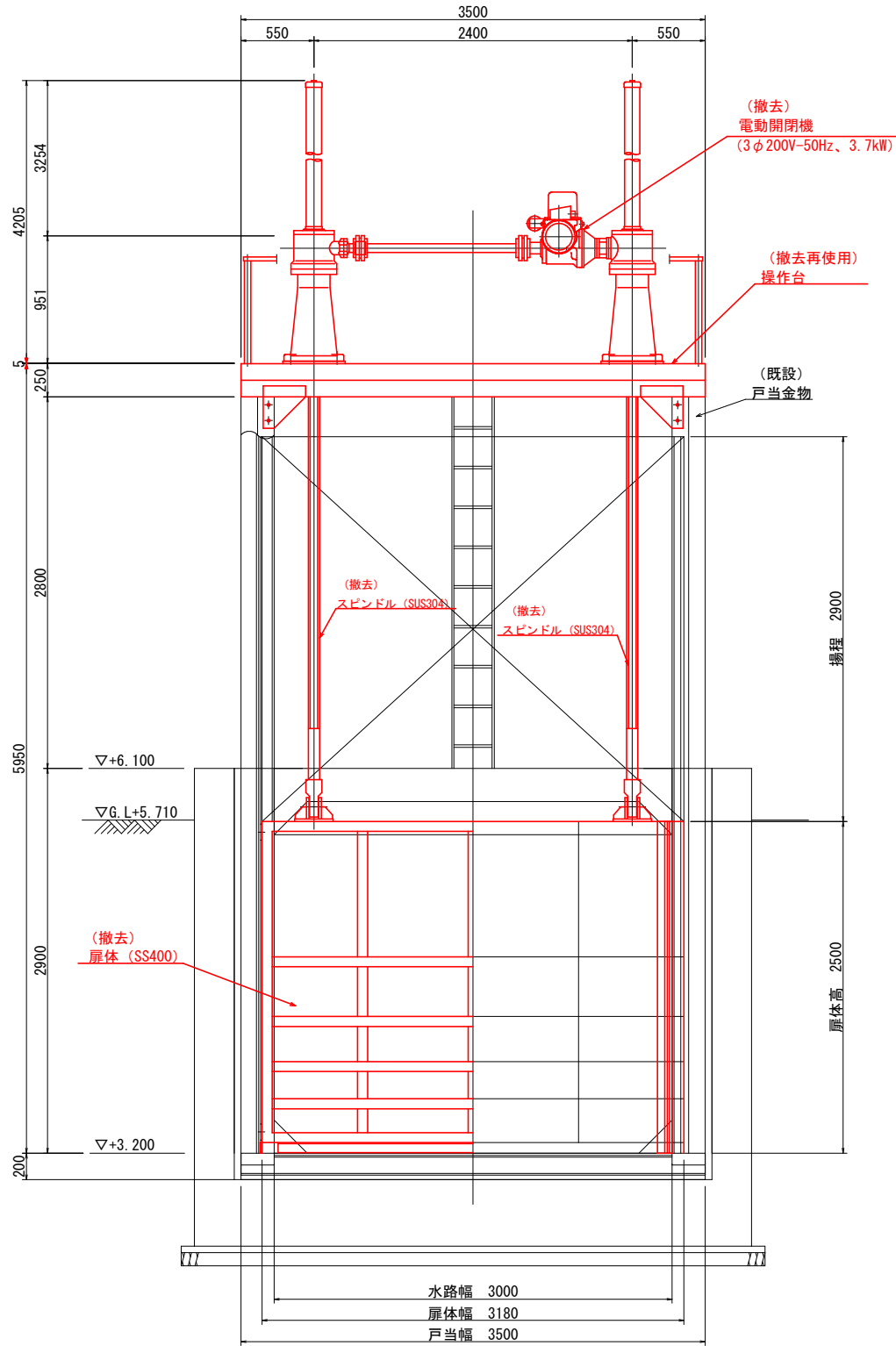
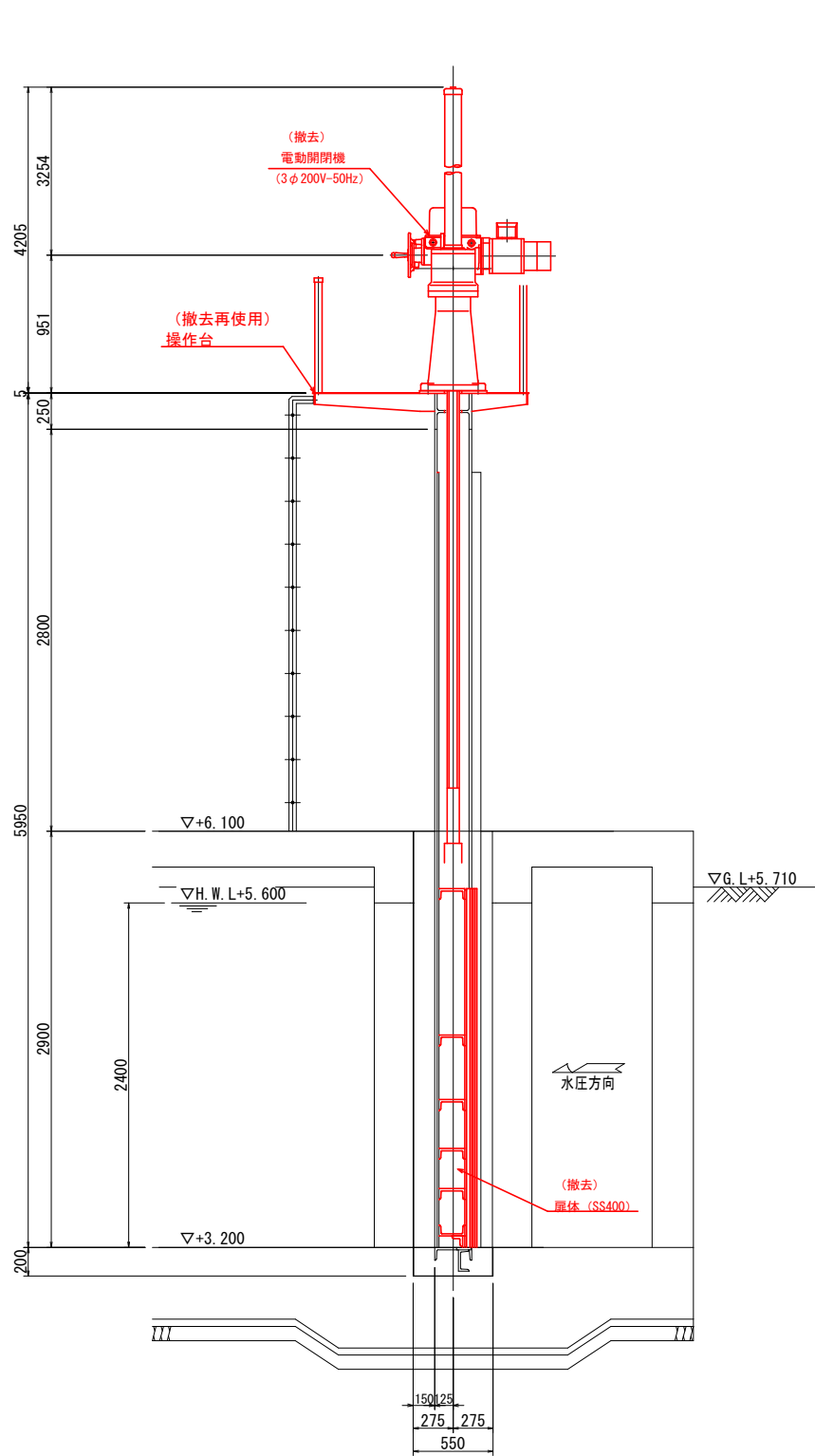


ゲート仕様	
型 式	鋼製スライドゲート
材 質	扉体 : SS400 スピンドル : SUS304
幅 × 高	3.700m × 2.700m
揚 程	2.700m
水密方式	前面3方ゴム水密
設計水深	前面 2.900m 後面0.000m
操作水深 (開)	前面 2.700m 後面0.000m
操作水深 (閉)	前面 2.700m 後面0.000m
開 閉 機	ウォームギヤ式電動開閉機 3φ 200V-50Hz、3.7kW
設計基準	ダム・堰施設技術基準 (案)

注記)
1. 施工範囲は下記とする
撤去 : 扉体、電動開閉機、スピンドル
再使用 : 戸当、操作台

図面サイズ : A 3			
工事名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事		
路線名	幸松川		
工事箇所	春日部市 八丁目 地内		
図面名	止水ゲート撤去図		
縮尺	図示	図面番号	5 / 7
春日部市役所 建設部 河川課			

取水ゲート撤去図 A1 : S=1/25
A3 : S=1/50



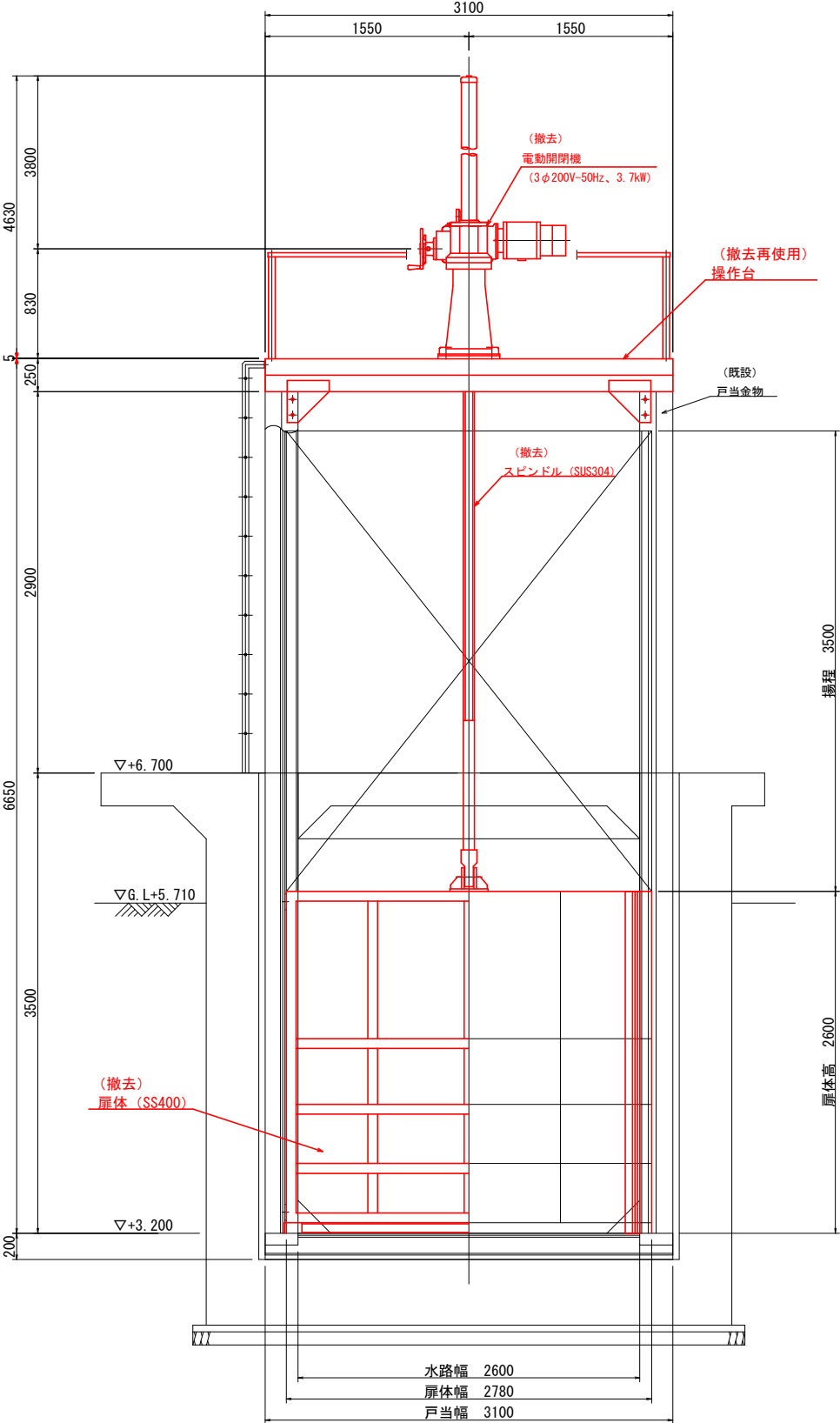
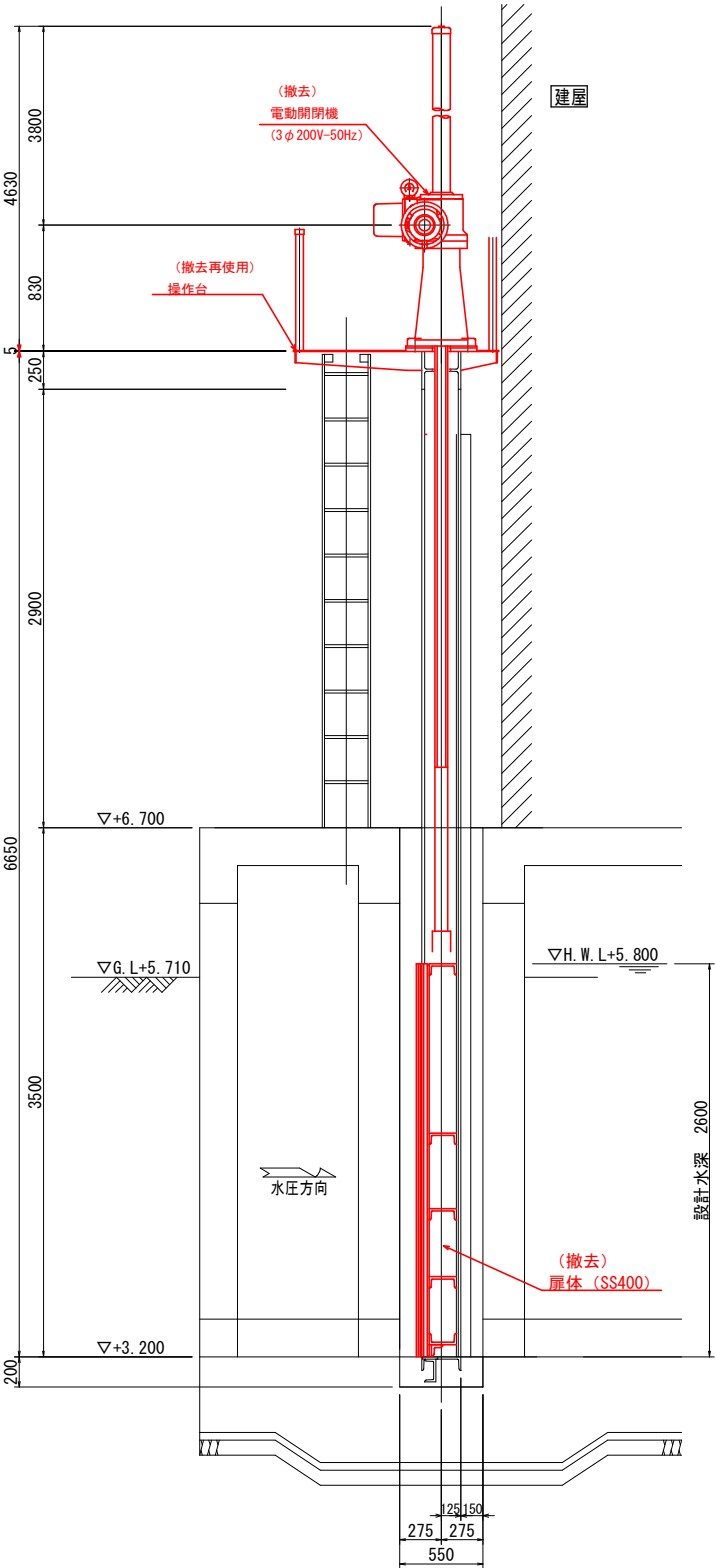
ゲート仕様	
型 式	鋼製スライドゲート
材 質	扉体：SS400 スピンドル：SUS304
幅 × 高	3.000m × 2.500m
揚 程	2.900m
水密方式	前面3方ゴム水密
設計水深	前面 2.400m 後面0.000m
操作水深（開）	前面 2.400m 後面0.000m
操作水深（閉）	前面 2.400m 後面0.000m
開 閉 機	ウォームギヤ式電動開閉機 3φ200V-50Hz、3.7kW
設計基準	ダム・堰施設技術基準（案）

注記)
1. 施工範囲は下記とする
撤去：扉体、電動開閉機、スピンドル
再使用：戸当、操作台

図面サイズ：A 3

工事名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事		
路線名	幸松川		
工事箇所	春日部市 八丁目 地内		
図面名	取水ゲート撤去図		
縮尺	図示	図面番号	6 / 7
春日部市役所 建設部 河川課			

吐出ゲート撤去図 A1 : S=1/25
A3 : S=1/50



ゲート仕様	
型 式	鋼製スライドゲート
材 質	扉体：SS400 スピンドル：SUS304
幅 × 高	2.600m × 2.600m
揚 程	3.500m
水密方式	前面3方ゴム水密
設計水深	前面 2.600m 後面0.000m
操作水深（開）	前面 2.600m 後面0.000m
操作水深（閉）	前面 2.600m 後面0.000m
開 閉 機	ウォームギヤ式電動開閉機 3φ200V-50Hz、3.7kW
設計基準	ダム・堰施設技術基準（案）

注記）
1. 施工範囲は下記とする
撤去：扉体、電動開閉機、スピンドル
再使用：戸当、操作台

図面サイズ：A 3			
工事名	旧倉松川排水機場ゲート更新工事		
路線名	幸松川		
工事箇所	春日部市 八丁目 地内		
図面名	吐出ゲート撤去図		
縮尺	図示	図面番号	7/7
春日部市役所 建設部 河川課			